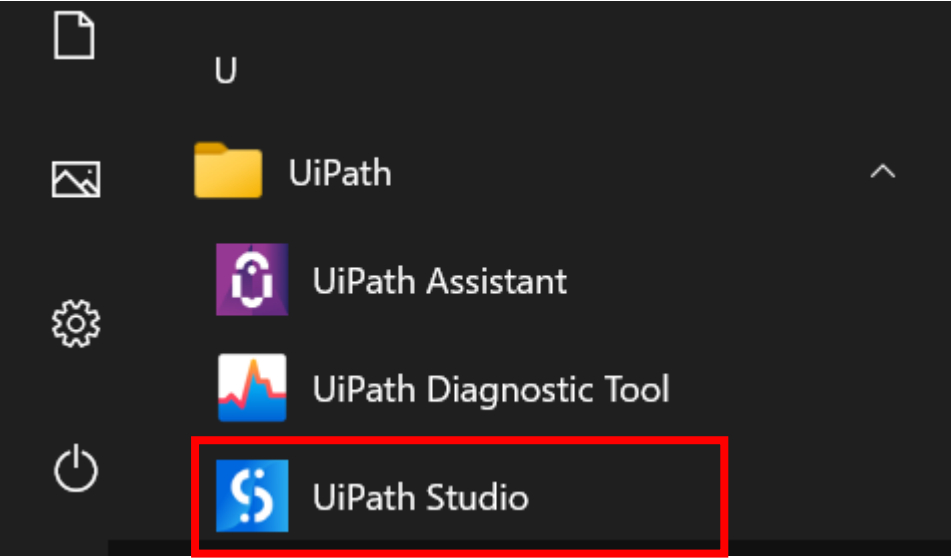
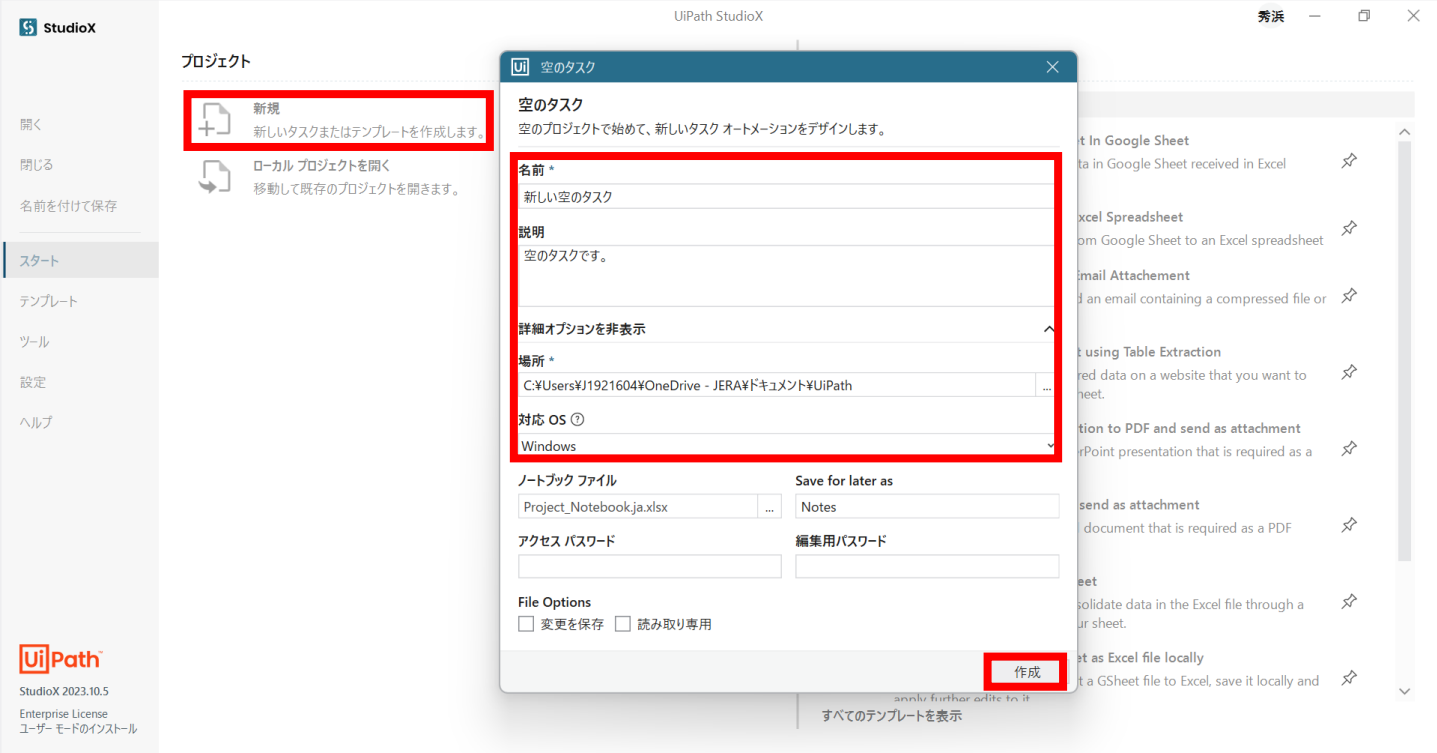


- 1. 準備
 - ・ 【参考】 [Jenny ポータル](#) > [準備](#)
- 2. UiPath Studio を起動
 - ・ 【参考】 [Jenny ポータル](#) > [UiPath Studio の基礎](#)
 - ・ 【参考】 [Jenny ポータル](#) > [教育コンテンツ](#) ■ Studio 基本操作



- ・ 「新規」 > 「空のタスク」 をクリック
- ・ 「名前：データテーブルをフィルタ」を入力、「場所：任意」「対応 OS：Windows」を選択
- ・ 「作成」 をクリック

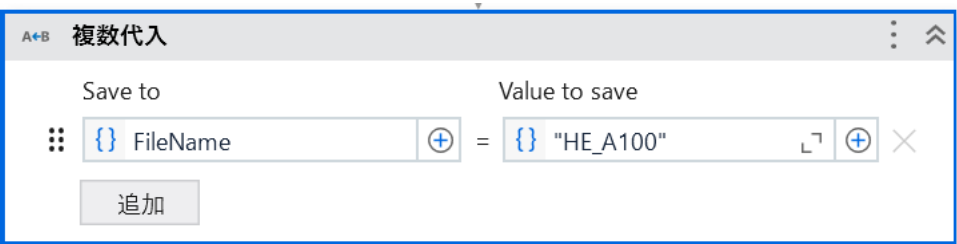


- ・ アクティビティパネルで「CSV を読み込み」を検索し、デザイナーパネルにドラッグ&ドロップ

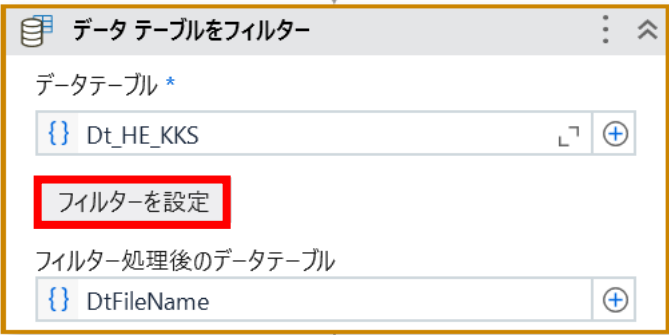


- ・ 「読み込み元ファイル」の「ファイルを参照」をクリックし「Data\HE_KKS.csv」を選択
- ・ 「出力先」で変数「Dt_HE_KKS (DataTable 型)」を設定 (Ctrl+K)

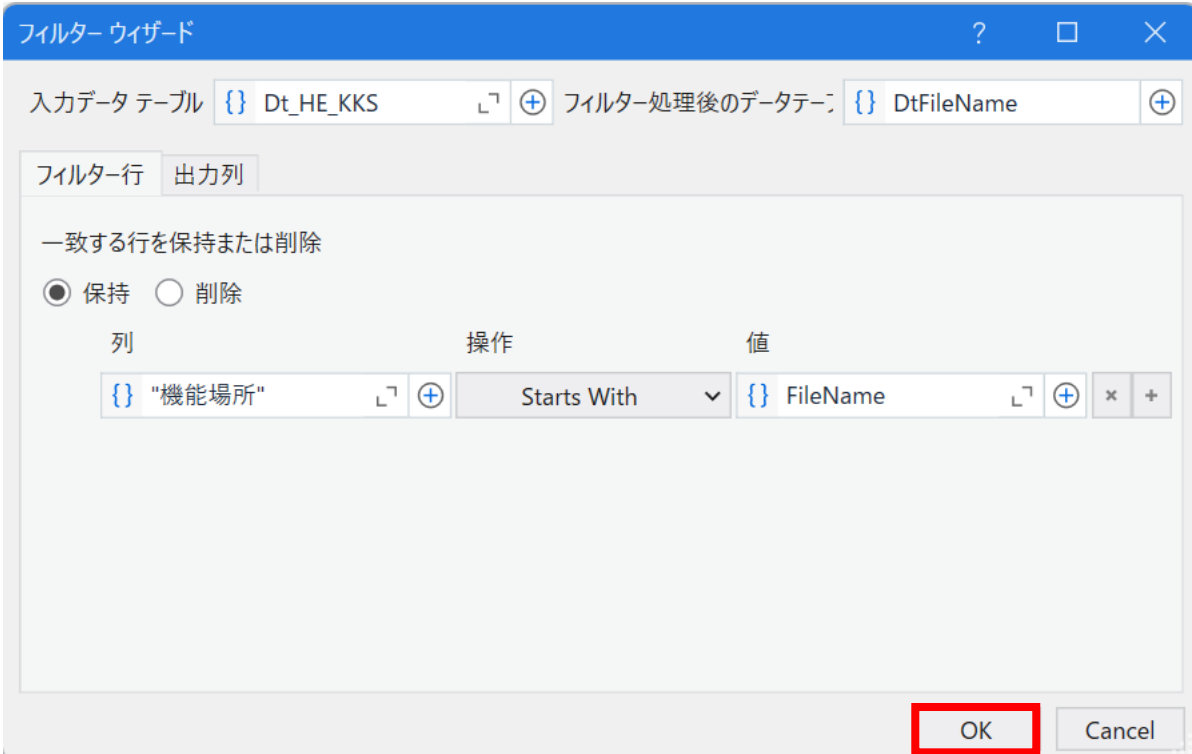
- ・ アクティビティパネルで「複数代入」を検索し、デザイナーパネルにドラッグ&ドロップ
- ・ 左辺で変数「FileName (String 型)」を設定 (Ctrl+K)、右辺に「HE_A100」を入力



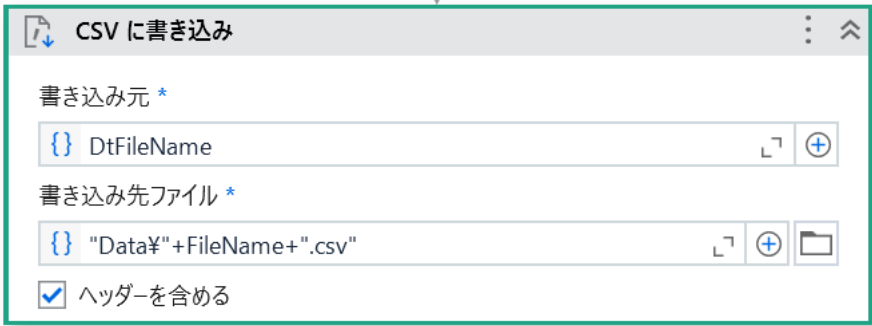
- ・ アクティビティパネルで「データ テーブルをフィルター」を検索し、デザイナーパネルにドラッグ&ドロップ
- ・ 「データテーブル」に上記で設定した変数「Dt_HE_KKS (DataTable 型)」を入力
- ・ 「フィルタ処理後のデータテーブル」で変数「DtFileName (DataTable 型)」を設定 (Ctrl+K)



- ・ 「フィルタを設定」をクリックし、フィルタウィザードを開く



- ・ タブ「フィルタ行」を選択し、
「列」に「"機能場所"」を入力、
「操作」で「StartsWith (で始まる)」を選択、
「値」に上記で設定した変数「FileName (String 型)」を入力し、「OK」をクリック
- ・ アクティビティパネルで「CSV に書き込み」を検索し、デザイナーパネルにドラッグ&ドロップ
- ・ 「書き込み元」に上記で設定した変数「FileName (String 型)」を入力
- ・ 「書き込み先ファイル」に「"Data¥"+FileName+".csv"」を入力



- ・ 「実行」をクリック



- ・ フォルダ「Data」にファイル「HE_A100.csv」が保存される。